
VTVジャパンとフォラックス教育が 「戦略的大学連携支援事業」の一環として秋田大学などに遠隔教育システムを導入

平成 21 年 5 月 21 日
VTVジャパン株式会社

ビデオ会議システムの販売・コンサルティング最大手のVTVジャパン株式会社(本社:東京都千代田区 代表:栢野 正典、以下VTVジャパン)は、学校教育用システムの株式会社フォラックス教育(本社:秋田県湯沢市 代表取締役社長:田中 格、以下フォラックス教育)と共に、VTVジャパンの提供する Vidyo (ヴィデオ)社製ビデオ会議ソリューションを、国立大学法人 秋田大学(所在地:秋田県秋田市 学長:吉村 昇)を始めとする秋田県の 8 校 9 拠点とプロジェクトの提携団体「大学コンソーシアムあきた」の拠点であるカレッジプラザに導入したことを発表いたします。

秋田大学を始めとする秋田県の 8 つの高等教育機関は、文部科学省認定の平成 20 年度「戦略的大学連携支援事業」の一環として「プロジェクト 4 A」という事業に参画、推進しており、秋田県の教育研究水準のさらなる高度化や大学運営基盤の強化等を目指しています。この「プロジェクト 4 A」運営を支援するコミュニケーション基盤として、Vidyo 社製ビデオ会議ソリューションを採用しました。

「プロジェクト 4 A」では、代表校の秋田大学を始め、連携校の秋田県立大学(秋田キャンパス、本荘キャンパス)、国際教養大学、ノースアジア大学、秋田公立美術工芸短期大学、日本赤十字秋田短期大学、聖園学園短期大学、秋田工業高等専門学校 の 8 校 9 拠点に、同じ内容の授業を提供する目的で、「大学コンソーシアムあきた」の拠点であるカレッジプラザから、ビデオ会議ソリューションを活用した遠隔講義を 2009 年 10 月より開講する予定です。その後は、この仕組みを利用して、高校生に大学の授業を受ける機会を提供したり、一般を対象とした講座を開くことも計画しています。

VTVジャパンとフォラックス教育は、このカレッジプラザから「プロジェクト 4 A」参加 8 校へ中継する遠隔講義をスムーズに実現するシステムを Vidyo 社製品ソリューションで提案した結果、高品質画像でなおかつネットワークの通信状況に関係なく安定した映像伝送を行える点が高く評価され、今回の採用に至りました。

「プロジェクト 4 A」での Vidyo 社製ビデオ会議ソリューション採用について、秋田大学工学資源学部情報工学科の玉本英夫教授より以下のようなコメントをいただいています。

「以前、遠隔教育システムを構築した際には、『臨場感』『優れた操作性』『多様な教材の利用』『効率的な運用』『拡張性、信頼性』をテーマに進めていましたが、映像伝送部分がネットワーク帯域によって不安定になる点が課題として残りました。今回改めて「プロジェクト 4 A」で遠隔教育システムを構築することになり、フォラックス教育社から Vidyo を紹介されてデモを見たところ、低帯域でも安定した映像伝送ができる点に注目しました。機材を貸出してもらって耐久テストも行いましたが、伝送帯域が変動しても全く途切れることがないのには驚きました。これなら専用線を用意することなく、通常のインターネット回線で構築できるのでどの大学でも簡単に導入できます。また、『臨場感』『多様な教材を利用』といった点も、HD 対応ですので講師の表情や黒板の文字や書画カメラの映像でもクリアな映像を見せることができ、10 月からの本稼動でも概ね満足できる結果が出せると思います。」

【「プロジェクト4 A」について】

この事業は、「戦略的大学連携支援事業」として、国公立大学間の積極的な連携を推進し、各大学における教育研究資源を有効活用することにより、当該地域の知の拠点として、教育研究水準のさらなる高度化、個性・特色の明確化、大学運営基盤の強化等を図ることを目的として、平成 20 年度から新規に開始した事業です。

「プロジェクト4 A (フォー・エー)」は、秋田県の高等教育機関が連携して、「秋田を研究する」、「秋田を学ぶ」、「秋田で学ぶ」ことを支援するプロジェクトです。「4 A」は「for Akita」(秋田のために)という意味も込められており、このプロジェクトで目指す学び「academic (学術的な)」「active (活動的な)」「authentic (真正の)」と合わせて、4つの「A」を表しています。

プロジェクトは次の5つの柱から構成されています。

- 秋田を探究する 地域社会の諸問題をテーマとした学術的研究プロジェクト
- 秋田を学ぶ 学術研究に基づく共通学習プログラム「秋田戦略学」の展開
- 秋田で学ぼう オープンキャンパス等の入試広報活動の共同実施
- 学びをつなぐ 高校生・中学生向け授業の開講等の中等教育・高等教育連携
- 質の高い学びの場を 学生理解・学生対応に関するFD/SDプログラムの共同実施

プロジェクト4 Aの詳細サイト：<http://www.gaku.akita-u.ac.jp/project4a/index.html>

【「大学コンソーシアムあきた」について】

「大学コンソーシアムあきた」は、県内の大学等が連携・協力することにより、それぞれの教育・活動を活性化するとともにその成果を地域社会に還元し、地域の発展に貢献することを目的として、平成17年3月に設立された団体です。この「大学コンソーシアムあきた」と「プロジェクト4 A」が提携し、カレッジプラザ(秋田県秋田市 明德館ビル2階)をメイン講義会場とし、連携校と接続して様々な講座を開設していく予定です。

大学コンソーシアムあきたの詳細サイト：<http://www.consortium-akita.jp/consortium/index.html>

【Vidyo 社製品について】

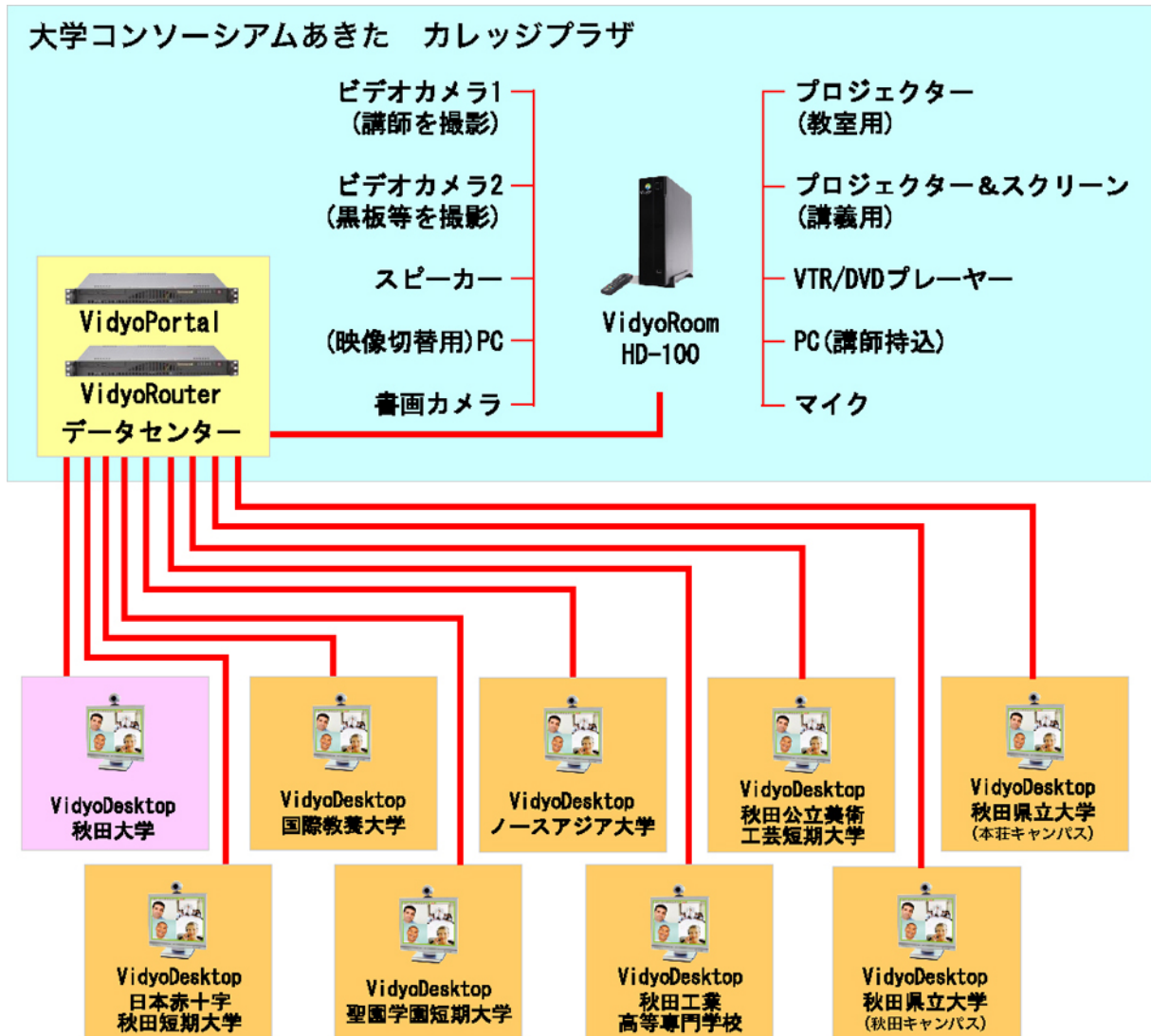
Vidyo 社製品は、既存のビデオ会議システムとは異なり、専用線ではなく一般の IP 回線での使用を想定して、画像圧縮技術に H264/SVC*を採用しています。利用中に通信条件が変動したり、他の拠点と帯域や解像度などが異なってもすぐれた映像品質を提供できます。このレベルのソリューションは、従来は専用機で提供されることが多かったのですが、Vidyo 社では PC でも利用できるソフトウェア版も用意しているため、会議室間だけでなく、会議室-オフィス間、オフィス-モバイルなど、「どこでもいつでも誰とでもコミュニケーション」が可能です。<http://www.h264svc.net/>

【株式会社フォラックス教育について】

秋田県湯沢市に 1995 年設立され、学校教育用のパソコン教育支援システムの企画・設計・施工・販売の他、ソフトウェアの受託開発を手がけています。取り扱う製品は、その優れた先進性と性能、更に使いやすさを加えたトータルバランスで、常に高い評価を得ており、導入実績は東北にとどまらず、関東から沖縄まで多岐にわたります。

株式会社フォラックス教育 TEL:0183-73-8255 URL：<http://www.voraxed.co.jp/>

【システム構成図】



<VTVジャパン株式会社：会社概要>

- 商号 : VTVジャパン株式会社
- 所在地 : 東京都千代田区九段北1-2-3
- 代表者 : 栢野 正典 (カヤノ マサノリ)
- 設立 : 平成7年1月31日
- 資本金 : 8,000万円
- 事業内容 : テレビ会議システムの機器販売及びレンタル、同システムに関する保守サービス
テレビ会議システムを設置した貸テレビ会議室の運営、及び予約管理
- URL : <http://www.vtv.co.jp/>
- Vidyo サイト : <http://www.h264svc.net/>

本件に関するお問い合わせ先

VTVジャパン株式会社

TEL : 03-5210-5021

詳しくはホームページ http://www.h264svc.net/press_release/akita_u/akita_u.html をご覧下さい。